



○| 旧鹿瀬工場内に昼食会場!
豪華な粗食「サナブリ」

今回の豪華な粗食では、新潟市の料理人グループ「DAIDOCO」のキッチンカーが出動! 工場内に昼食会場を特設して、阿賀の山菜や川の幸をふんだんに活かした、スペシャルなフルコース料理を堪能しました! 「サナブリ」とは、5月の田植え後の6月前半に開催される、田植えの労を癒す走を楽しむ農村行事のこと。開催時期もちょうどよく、意外に明るく過ごしやすい特設会場内で、参加された皆さんと共に阿賀の春の幸を楽しみました♪



下流から上流へ写真で旅する

阿賀野川・近代ものがたり

～イザベラ・バードから近代産業まで～



左から写真3枚:田辺修一郎氏所蔵

シリーズ 地域再発見講座
阿賀野川ものがたり

第16回

開催レポート!



村松和栗のパウンドケーキ、角神リンゴのソテーを八米の蜜煮で▶

阿賀野川の近代が
残した光と影の遺産を、今後
もぜひ皆さんと共に学んでい
きたいと考えています。

●銅もカーバイドも公害の発生に至るには、様々な経緯があったのが不思議です。(北区・50代)
●木津切れによる龜田郷の水没を知った。流路を変える河川工事も興味深かった。(江南区・60代)
●「絆」と言わずに「もやい直し」、良い言葉です。こうした企画を今後も期待します。(秋葉区・60代)
●阿賀野川が現在の河口になる前は通船川に流れていたことは初めて知って驚いた。(東区・40代)
●テーマが多岐に及んでいるため、今後、「阿賀野川検定」でも始めてみてはどうか。(江南区・60代)
●水俣病によって川漁ができなくなり、漁師の生活は大きく変わったのではないか。(五泉市・70代)

参加者
の主な
感想等



●銅もカーバイドも公害の発生に至るには、様々な経緯があったのが不思議です。(北区・50代)
●木津切れによる龜田郷の水没を知った。流路を変える河川工事も興味深かった。(江南区・60代)
●「絆」と言わずに「もやい直し」、良い言葉です。こうした企画を今後も期待します。(秋葉区・60代)
●阿賀野川が現在の河口になる前は通船川に流れていたことは初めて知って驚いた。(東区・40代)
●テーマが多岐に及んでいるため、今後、「阿賀野川検定」でも始めてみてはどうか。(江南区・60代)
●水俣病によって川漁ができなくなり、漁師の生活は大きく変わったのではないか。(五泉市・70代)

特集
2

旧昭和电工(株)鹿瀬工場

カーバイド電炉の輝き
企業城下町の記憶

シリーズ 地域再発見講座
阿賀野川ものがたり

第15回

ものがたり

開催レポート!

日時:平成27年6月7日(日)
場所:新潟昭和(株)会議室&工場内



旧鹿瀬工場内で初めて開催された
公害の地域再生イベント

新潟水俣病が公式に確認されてから50年が経過した節目の年に、昭和电工(株)及び新潟昭和(株)のご協力を得て、旧鹿瀬工場内で初めて公害の地域再生イベントを6月に開催しました。当日は多数応募いただいた中から42名の方にご参加いただきました!

午前は鹿瀬工場の設立から現在に至るまでの光と影の歴史を、工場の元・現社員の方々を交えて見つめ直し、昼食をはさんで午後からは、あの頃の企業城下町・鹿瀬の記憶を掘り起こし、現在の排水処理の取組も視察するなど充実した内容となりました。



▲午後はハーモニカ長屋に住んでいた宗村さんが企業城下町・鹿瀬を解説

◀▲説明は元社員の宗村宗光さん(右)と現社員の佐藤重さん。

鹿瀬工場の歴史を学ぶ

午前中は鹿瀬工場で生産していた製品の変遷を、豊富な写真と共に眺めていくことで、公害が発生した経緯も学びました。

午後からは企業城下町・鹿瀬の様子を映像や写真を交えて学び、当時の子どもの数の多さに参加された皆さんは、一様に驚かれていました。



▲処理施設は制御システムで管理され、万一に備えたバックアップも完備。



◀▲新潟昭和(株)の社員の方による説明後、実際に排水処理施設を見学。

現在の排水処理を学ぶ

午前・午後の座学が終了した後、排水処理施設を視察しに行き、参加者の方々は社員の方の説明に、熱心に耳を傾けていました。

その後、排水処理施設の制御システムも見学させてもらい、現在の阿賀野川への排水がいかに安全か確認できました。

●工場の内部を見て、工場排水も万全の体制で、汚水による害もないと思われる。(江南区・70代)
●“影”的部分が大きく取り上げられるが、今日のような“光”的部分も発信すべき。(新潟市・70代)
●創業者の先見の明に感銘。先の時代は光、跡は影となって悲しい時が流れている。(江南区・70代)
●昭和电工の名前は知っていたが、何を製造しているか分からず、水俣病という悪いイメージしかなかったが、本日参加していかに地域に貢献し我々の生活を支えているか分かった。(阿賀野市・50代)
●企業城下町、駅から列をつくる出勤者…話には聞いていたが写真を見て驚いた。(秋葉区・30代)

参加者
の主な
感想等

平成27年度パネル巡回展のご案内

新潟水俣病公式確認50年事業

特集
3

昔の暮らし・風景がわかる 懐かしい貴重な写真を お貸しください!

●パネル作品などに活用!

写真はプロの手で電
子データ化して永久保
存し、パネル作品など
地域再生の取組に活
用いたします。



TEL 0250-68-5424

●お電話にてご連絡ください!

昔の写真はたどり何気な
い風景や日常のスナップでも、地
域の歴史の変遷がわかる大変貴重な資料で、将来の流域にとってかけがえ
のない宝物になります。しかし、世代交代のたびに散逸・廃棄されているのが
現状でもしょろしけれい写真の貸出にご協力願います。

草倉銅山の写真パネル展開催中!

昭和電工(株)の索道写真を発見!

昭和電工(株)鹿瀬工場では
当初、阿賀野川上流左岸か
ら採掘される石灰岩を原料
に、「石灰窒素」という肥料を
製造していました。しかし、石
灰岩の採掘現場は工場から
数km離れていたため、その間
に索道(空中ケーブル)を通し
てゴンドラに石灰岩を積んで
運搬していました。
その索道建設に携わった
技術者を祖父に持つ、新潟市
東区在住の鈴木貞孝さんか
ら、当時の貴重な写真の数々
を寄贈していただきました。



観覧 ●当分の間展示・月～金9時～16時半(土日祝除く)
場所 ●阿賀町役場鹿瀬支所ロビー(阿賀町鹿瀬8931-1)
お問合せ ●阿賀町役場鹿瀬支所(電話0254-92-3330)



▲鹿瀬工場に搬入される石灰石 ▲昭和橋の竣工式

※上記写真6点は鈴木貞孝氏所有。どれも昭和戦前の時期に撮影された。

終了
アガ
バゲ

主催 新潟県
共催 新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町

お問い合わせ&企画



一般社団法人
あがのがわ環境学舎

TEL&FAX 0250-68-5424



展示期間

3/2(水)～3/15(火)

3/18(金)～3/31(木)

展示施設

江南区文化会館内 江南区郷土資料館

新潟市北区文化会館

展示時間・備考

10:00～19:00 毎週金曜休館
日曜10:00～17:00

9:00～22:00 3/28(月)休館
最終日は17:00まで



新潟水俣病公式確認50年事業のイベント 実施内容などはネットから確認できます!

本サイトでは、流域イベント情報を中心に
ほぼ毎日記事を更新しています。今後の注目
イベント情報から、新潟水俣病公式確認50年
事業のイベント実施内容まで、幅広く掲載し
ていますので、ぜひご活用ください!

携帯端末からアクセスしたい場
合は、左のQRコードから読み込む
か、「新潟水俣病公式確認50年」で
検索してください。



昨年、草倉銅山操業当時の貴重
な写真数点が発見され、足尾歴史館
(栃木県日光市足尾)の副理事長・
小野崎敏さんから阿賀町へ寄贈して
いただきました。
阿賀町鹿瀬支所では、「地元阿賀
町で郷土の歴史資料として活用して
ほしい」という小野崎さんの思いを受
け、あがのがわ環境学舎と協働して
パネル展示を作成し、現在下記のとお
り公開中です。東蒲原郡の貴重な歴
史の記録をぜひご覧ください。

観覧 ●当分の間展示・月～金9時～16時半(土日祝除く)
場所 ●阿賀町役場鹿瀬支所ロビー(阿賀町鹿瀬8931-1)
お問合せ ●阿賀町役場鹿瀬支所(電話0254-92-3330)

イベント情報 四季の自然 ツアー&アクティビティ 食・グルメ・産物 特集！阿賀野川ものがたり 環境・地域再生 ネットショップ・施設案内

あがのがわ環境



阿賀野川流域の情報発信サイト

詳細は「阿賀野川え～とこだ!流域通信」
(<http://www.aganogawa.info/>)
からご覧願います。

阿賀野川流域の様々な“旬”的情報をいちばん早く、阿賀野川流域
の歴史・文化に刻まれた“光と影”をじっくりとお伝えします！